

平成 30 年度第 2 回学術集会プログラム等検討委員会

日時：平成 31 年 1 月 17 日（木）19 時～20 時

場所：神戸ポートピアホテル本館 2 階 のじぎくの間

出席：松山幸弘（担当理事），渡辺雅彦（委員長），中村博亮，紺野慎一，島田洋一，種市洋，根尾昌志，高相晶土，波呂浩孝，永島英樹，寺井秀富，中野敦之，大和雄

議事

承認事項

1. 前会議およびメール審議議事録の確認（資料 1，2）
2. 理事会報告（松山担当理事）

本委員会は学術集会の今後の方向性を考慮し，漸次進めていく．

3. 第 47 回学術集會会計決算報告（中村博亮会長）

資料 第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術総会 決算案

第 47 回日本脊椎脊髄病学会学術総会の収支報告があった．決算報告は全会

一致で承認された。

報告事項

1. 第 48 回学術集会準備状況報告（波呂浩孝次期会長）

2019 年 4 月 18 日～20 日にパシフィコ横浜で開催予定である。今回は一般演題の応募期間延長を行わなかったが、1603 演題の登録があった。英語演題が 98 演題であり、海外から 57 演題と多くの登録があった。English Presentation Award 採択は 48 演題であり、第 3 会場はすべて英語の演題にする予定である。海外からの参加者のために講演については日本語から英語への同時通訳を準備している。紺野委員から同時通訳の費用について質問があった。採点は過去 3 年のアジアトラベリングフェローへの依頼と国際委員会委員で行う予定である。

2. 第 49 回学術集会準備状況報告（松山幸弘次々期会長）

2020 年 4 月 16 日～18 日に名古屋国際会議場で開催予定である。テーマは「All Japan から globalization へ」とした。本学会の国際化を押し進め、海

外から多くの先生に演題応募してもらえるような学会にすることを目標とする。研修講演はなるべく英語で行っていく予定である。渡辺委員長から日本整形外科学会学術集会で英語セッションに日本人の参加が少ないことの問題が指摘された。前回の学術集会では過去のトラベリングフェロー経験者などへの働きかけで、ある程度の参加人数は確保できたとの発言があった。

3. 第 50 回学術集会準備状況報告（根尾昌志次々々期会長）

2021 年 4 月 22 日～24 日に京都国際会議場で開催予定である。新館の使用も考慮している。50 周年の記念集会であり、日本の脊椎脊髄外科の歴史と業績を顕彰するプログラムを検討している。テーマは「レジェンドを知る・レジェンドを創る」とする。日本の過去のすばらしい業績のある先生に講演していただく予定である。京都での開催では例年よりコストがかさむ可能性がある。

4. 次回委員会の開催について

今回は第 52 回日整会骨・軟部腫瘍学術集会（川越市）の開催に合わせて、

2019年7月11日の朝7時から行う。

5. その他

運営会社について、運営会社内で過去の本学術集会に関する申し送り等で十分な点がある旨の指摘があった（波呂委員）。申し送りの徹底について学会として申し入れることとなった。また島田委員から、過去の学術集会の共催セミナー等の実績について委員会内で共有することが望ましいとの発言があり、了承された。

以上